

本との出会い、そして、ミュージカルとの出会い

丸山 直也

『劇団明野ミュージカル』が旧明野町の住民参加型文化事業としてスタートしてから今年で12年目を迎える。市町村合併により筑西市となつてからも文化事業は市民劇団として引き継がれ、市民たちの手で作りそして楽しむというアマチュア芸術文化を広めるため、劇団は多くの人々に支えられその活動を続けてきた。

ミュージカルというと、日本では『劇団四季』などが有名である。芝居だけでなく歌とダンスのミュージカルシーンによって物語が進行していく舞台の形式であり、役者には、歌やダンスの技術も要求される。

明野ミュージカルでは、ほとんどの団員が今までミュージカルはもちろん舞台の経験もない。社会人や学生、主婦など、近隣地域の住民で構成される団員たちは皆、入団して初めて声の出し方、歌い方、ダンスを教わる人ばかりである。(随時、新入団員を募集中)

「あのステージに立ってみたい」「一緒にお客さんの前で歌ったり踊ったりしたい」という素直な気持ちが活動意欲へとつながり、週末の稽古へと足を運ばせる。

そして私も、ミュージカルに心を奪われた若者の一人である。

私の父は「大」の付く読書家、本棚には小説から百科事典、歴史読本に至るまでがあふれかえる程で、幼い私が寝る時は必ず童話や昔話の本を持ってきては毎晩読み聞かせてくれた。後で知った事だが、その頃の父は週末になると近所の図書館に児童書を借りに行くのが日課だったようである。

その甲斐もあって、私も物心ついた頃には本を枕元に欠かさない子供に育っていた。幼稚園の先生のマネをして、家族相手に読み聞かせ会をしたり、オリジナルのストーリーを書いて演じてみせたりと、幼少期の私は完全に物語の虜。芦田愛菜ちゃん宜しく、名子役ぶりを発揮していたのである。

小学校へ入学する頃には世間はバブルの真っ只中、ハイテクの波は我が家にも押し寄せた。そう、レンタルビデオの登場である。こうなるとさすがに本の虫もお手上げ、あっという間にテレビっ子に早変わり。アニメや特撮映画を借りて来ては、主人公のセリフまわしや動きを真似して、一日中家の中を動き回っていた。当時、初めて借りたビデオが1泊2日で800円だった記憶があるが、今やこのような映像作品が図書館で借りられるようになったことを考えると素晴らしい時代になったものである。

そんな少年だったものだから、しまいには中学の担任の先生に「お前は演劇部に入ればいいのでは」と言われ、それではと入った高校でまさかの『ミュージカル部』と運命の出会いをはたす。それが私の人生を大きく変えることとなるのだが、このように舞台上に立つ上で根源にあるものは、幼少期の読書経験で育まれた豊かな感性と、物語への憧れである。

思いがけず幼い頃から本に触れる機会を与え、私をミュージカルとの出会いに導いてくれた父に感謝しつつ、私たち『劇団明野ミュージカル』は、これからもミュージカルを通して筑西市のみなさんに舞台芸術の楽しさを届けられるよう日々稽古を重ねていきたい。

(まるやま なおや/明野ミュージカル団長)

12月の予定



●ブックスタートクラブ クリスマス会

更生保護女性会明野支部の方と、クリスマス会を行います。

日時:12月7日(水) 午前10時~正午ごろまで

会場:明野図書館 視聴覚室

内容:劇、ゲーム、紙芝居 など

●新しいCD 入ります!

新しいCDを、ぜひお楽しみください。

『交響曲第1番「春」&第3番「ライン」』『KAMEN RIDER BEST 仮面ライダー 2000-2011』

『決定版大河ドラマ全曲集』『展覧会の絵』『ピタゴラスイッチ うたのCD』『いきものばかりメンバーズ BEST セレクション』『MICHAEL』など。

※CDは4点まで、明野図書館のみの貸出です。

●おはなし会 午後2時から 児童室にて

12月11日(日)

『ゆきがふったら』

『クリスマスのこねこたち』

12月18日(日)

『ことりのゆうびん屋さん』

『ふゆのよるのおくりもの』



図書館カレンダー



12月 DEC						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

【開館時間】
午前10時から
午後6時まで

■は休みです。

1月 JAN						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				